

# 「命を守れ！あまっ子災害対応リーフレット」

「自分の命を自分で守る！」 非常災害時に備え、ご家庭でも、日ごろから十分に話し合っておきましょう。

尼崎市教育委員会

## □学校外で災害が発生した場合

### ◆地震が発生した時

- ・建物の倒壊や落下物に注意して、安全な姿勢で身を守りましょう。
- ・揺れがおさまったら、広いところへ避難しましょう。
- ・話し合った安全なところへ避難しましょう。

### ★津波に関する警報が出た場合

- ・家族からの連絡を待たせず、家族それぞれが自分の身を守るために話し合った安全なところへ避難しましょう。
- ・津波の心配がなくなるまで、戻らず安全な場所に待機しましょう。

### ◆台風・大雨・洪水等の時

#### 【登校前】

- ・尼崎市に「大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雨特別・洪水特別・暴風特別・暴風雪特別警報」のいずれかが出た場合、登校せずに自宅で待機しましょう。
- ・上記の警報が出ていない時、安全をたしかめて登校しましょう。

#### 【登下校中、放課後等に突然のはげしい雨(集中豪雨等)にであった時】

- ・河川や用水路、マンホール等に気をつけながら、安全な場所で待機しましょう。

◇災害時(家族がいないとき)

逃げる前に消す火気や電気

家族で決めた避難場所

◇津波に関する警報が出た場合

家族で決めた津波等一時避難場所

※津波等一時避難場所

⇒津波を避ける高台や高い建物等

◇登下校中に津波警報等が出たとき

行動のしかた を入れる

学校へむかう

家族で決めた場所へむかう

## □学校で災害が発生した場合

東日本大震災の教訓をふまえ、次のことにご理解・ご協力をお願いします。

### ◆地震や津波等の甚大な災害が発生した時

- ★ご家庭と連絡がつかない場合でも、児童生徒は、職員の誘導で安全な場所へ避難し待機させますので、保護者の方々は、ご自身の安全に十分ご注意ください。

- ★津波襲来等に対する緊急な対応が必要な場合には、災害規模や被害状況把握のための情報収集等を優先して行う必要があるため、学校への個別な問い合わせはお控え願います。

- ★災害規模により、緊急に学校から避難する必要が生じた場合には、全校児童生徒の安全確保に全力を注ぐため、個別な対応をお断りすることがあります。

◇避難後、安全が確認できたあと

家族の連絡方法

## □その他

- ◆津波や洪水の際、市や警察、消防等の避難勧告や指示に従いましょう。テレビ、ラジオ、緊急速報メール、防災行政無線、ひょうご防災ネット等からの情報にご注意ください。(※ひょうご防災ネットは右のQRコードから登録できます。)



ひょうご防災ネット登録QRコード

- ◆阪神大震災や東日本大震災に見られるように、災害規模が甚大な時には、ご近所同士の「声のかけ合い」や「助け合い」が大切です。いざという時にそなえて、日ごろからの連携作りに心がけましょう。



津波避難場所指定ステッカー